



10月

ササニシキ かわら版

第711号

2023年10月30日発行

三多摩食糧卸協同組合

令和5年産品質概況

	銘柄	アミロース	蛋白	水分	評価値
宮城	ひとめぼれ 登米特裁	19.1	6.4	14.2	72

玄米の整粒比率(重量比率)は、67.6、未塾粒30.7と他県の銘柄と同様に高温障害の影響が出ています。精米にすると粉状質粒4.69、砕粒1.9。砕粒は、他の3銘柄に比べて少なかった。ごはんでの評価は、「粒がしっかりしている」、「弾力がある」「粘りがすこし足りない」などの意見がありました。全体的には高い評価でした。

	銘柄	アミロース	蛋白	水分	評価値
宮城	ササニシキ 登米特裁	18.8	6.2	14.1	73

玄米の整粒比率(重量比率)は、59.4と低く、また、未熟粒34.3、死米2.6と他銘柄に比べて高温障害を受けてしまったと思われます。精米にすると、粉状質粒・砕米が多く感じられます。ごはんでの評価は、「さっぱりしている」「粒がすこし固く感じる」などの意見がありました。評価が分かれた銘柄でした。

	銘柄	アミロース	蛋白	水分	評価値
宮城	つや姫	19.4	6.6	14.3	71

玄米は、他の3銘柄に比べて整粒が比較的高かった。検査結果では、数値が一番良かったです。精米にしても砕粒は少なく、完全粒率(95.0%)とよい精米になりました。食味評価値は、「71」と低めですが、食べ比べてみると、なんとだんごの一番でした。光沢があり、程よい硬さ、香りもあって甘みを感じられました。総合的にはよかったですと思われる。

	銘柄	アミロース	蛋白	水分	評価値
宮城	だて正夢	19.0	6.3	14.6	73

上記3銘柄に比べ、未熟粒が69.5%と多かった。(他3銘柄は、30%台)胴割粒は、唯一ゼロであったが、精米をすると未熟粒による砕粒が少し目立つかな。ごはんにすると本来のもっちり感ではなく、少し柔らかいように感じます。(個人差有)。外観は、つやがあります。味は、甘みを感じられました。

今週の玄米入荷情報

□令和5年産

山形つや姫特裁

秋田サキホコレ特裁

宮城ひとめぼれ登米特裁

福井コシヒカリ

富山コシヒカリ

栃木コシヒカリ

茨城コシヒカリ

岩手前沢ひとめぼれ

岩手前沢ひとめぼれ特裁

岩手ひとめぼれ天日特裁

秋田やまもとあきたこまち

秋田やまもとあきたこまち岩川水系

北海道ななつぼし

福井いちほまれ特裁

福島中通りコシヒカリ

福島中通りひとめぼれ



※宮城米※

宮城県出身のお笑いコンビの「サンドウィッチマン」が宮城米イメージキャラクターに起用されています。現在、テレビ等で宮城米の宣伝活動を実施しています。卸で販売促進としてポスター、のぼり等を用意していますので、この機会にご活用いただけたらと思います。また、ササニシキが60周年を迎えます。こんご、宮城米のPRが増えることで消費者の関心が高まると考えられます。是非、ここで宮城米を店頭に加えてみてはいかがでしょうか。